

住宅・不動産・建設業向け オンラインセミナー

遂に出ました!

建築基準法適合

設計積算 完全自動AI

間取り提案から図面・見積もり作成の工数を劇的削減!

積算AI

数量計算/見積作成

検図照査AI

法適合チェック

図面検索AI

過去データ検索

図面生成AI

2D/BIM作成

2026年 **6/29** (月)・**30** (火) 13:00~15:00

ゲスト講師

株式会社KK Generation

代表取締役

藤田 浩之介 氏

主催

住宅会社向け AIで設計・積算業務改革セミナー



サステナブルな成長を促す。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

お問い合わせNo. S141995



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索マークから「お問い合わせNo.」を入力ください。)

141995

**「建設DX」の話を、
もう何社も聞いてきました。
ですが・・・今回は一味違うと
自信を持ってお伝えできます。**



株式会社船井総合研究所
住宅・リフォーム支援部 リーダー 山崎 優

今回ご登壇いただく株式会社KK Generationには、正直、少し驚きました。

私は株式会社船井総合研究所で、この業界の経営支援に長く携わってきました。
特にこの1年、数えきれないほどのAI活用を見てきました。

しかし、実際の現場に入ると、

- ・結局使われない
- ・精度が低い
- ・一部の人しか使えない
- ・「で、利益は？」で終わる

こうしたケースが非常に多いのです。

だから私は、最近こう考えていました。

「建設業界の本格AI化は、もう少し先だな」と。

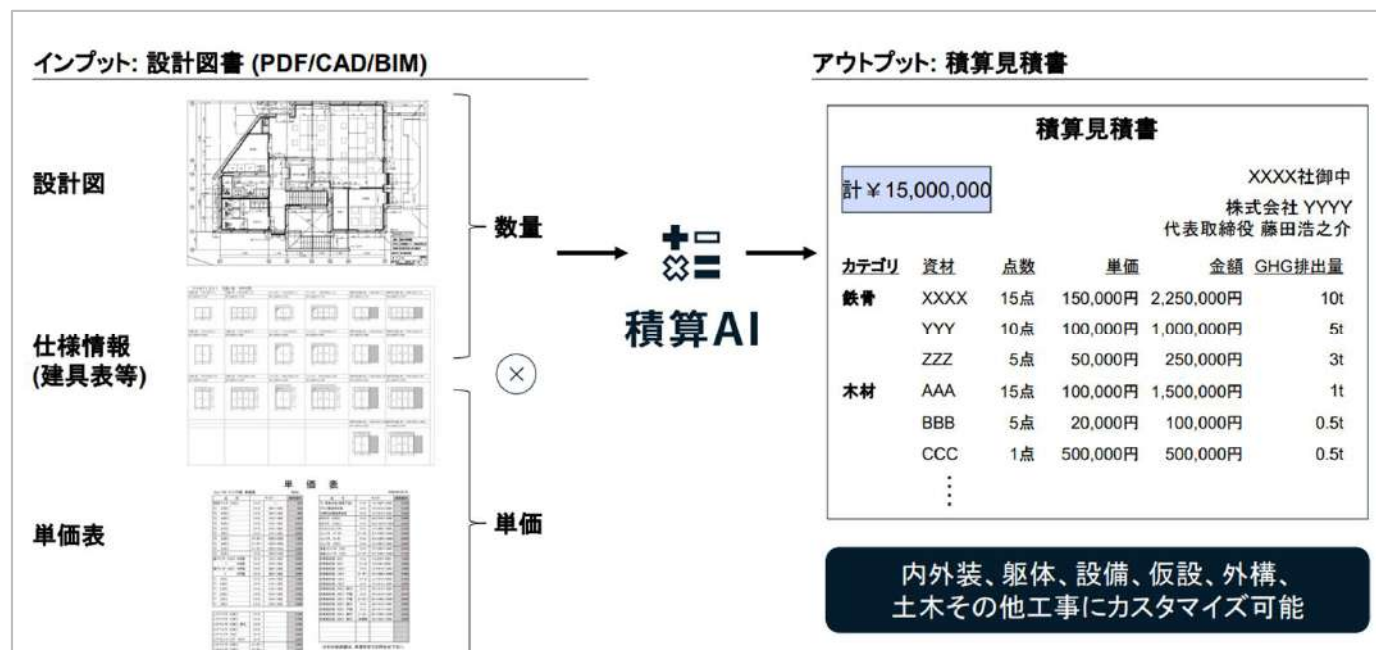
ところが、株式会社KK Generationの話を聞き、
実際のデモを見たとき、

これは、“次の段階”に入ったかもしれない。

そう感じました。

今回、セミナーでご紹介することを具体的にお伝えすると・・・

①設計図書をアップロードするだけで、数量拾い・見積作成が瞬時に完了



今まで人が何日もかけていた「数える仕事」を、AIが一瞬でできるようになった。
人手不足でも、早く・正確に見積が出せる時代が来た。

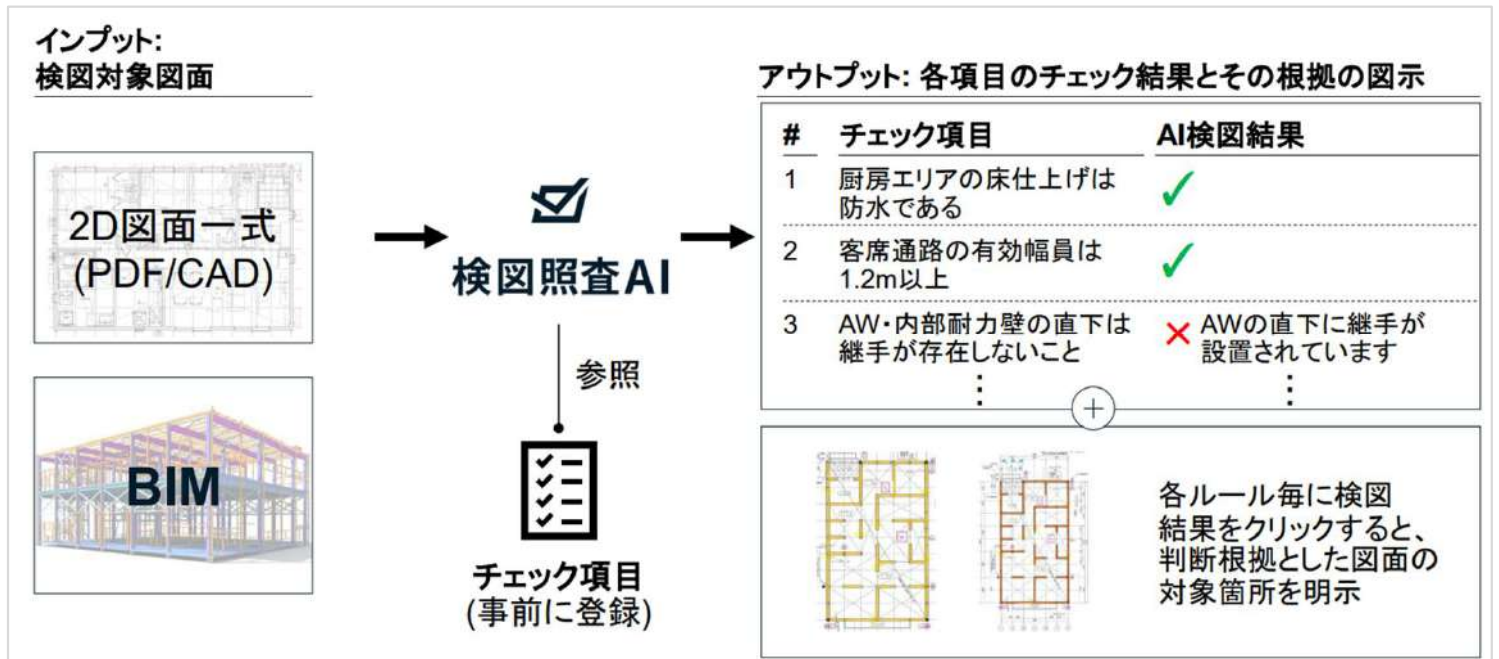
②仕様が不明確な場合も質疑応答や自動想定も可能となった



AIが「書いてあることだけ」ではなく、「たぶんこうだろう」まで考えられるようになった。
だから、実際の現場みたいな“あいまいな仕事”にも使えるようになってきた。

③図面チェックを効率化：図面をインプットすると、

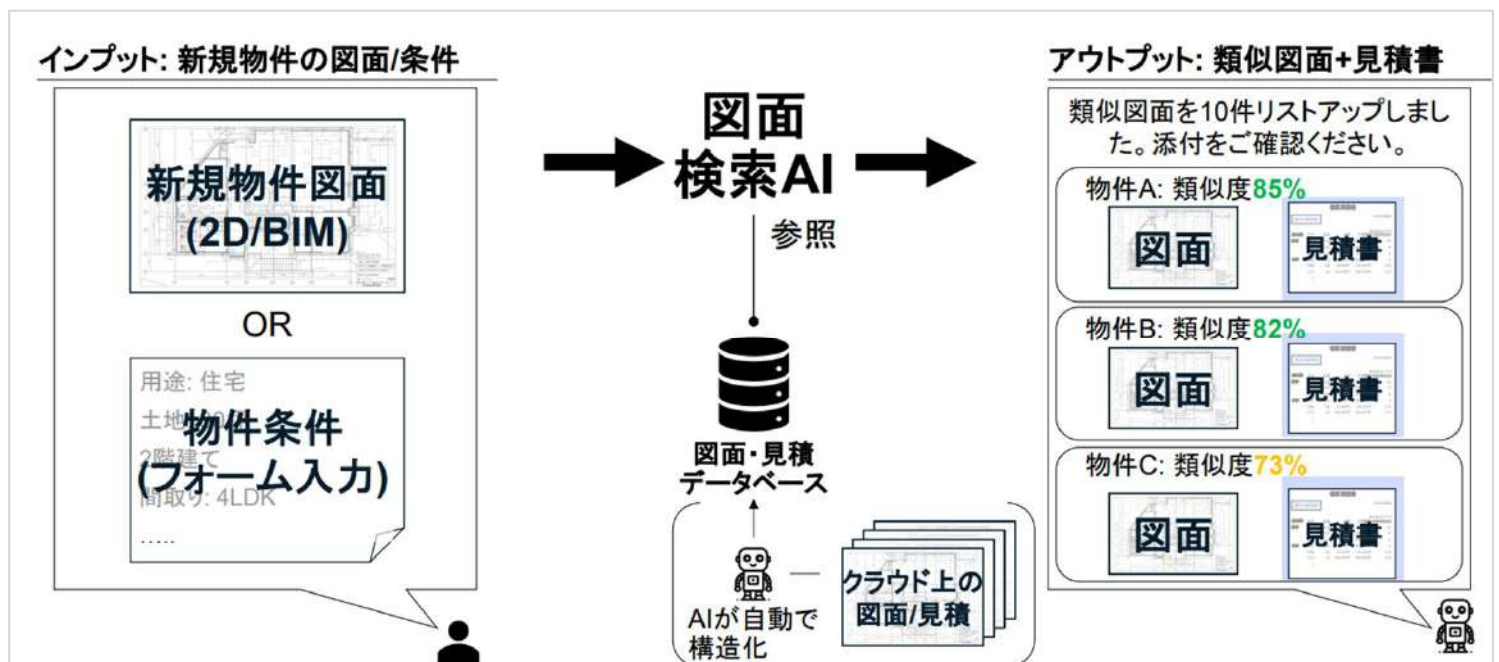
チェック項目毎に検図結果をその根拠を図示しながらすぐに回答



ベテランしかできなかった図面チェックを、AIが理由つきで教えてくれるようになった。
ミスを減らしながら、若手でも安心して仕事ができるようになる。

④概算見積の精度アップ：

新規物件の図面/条件を入力すると、類似図面+見積書のセットを出力



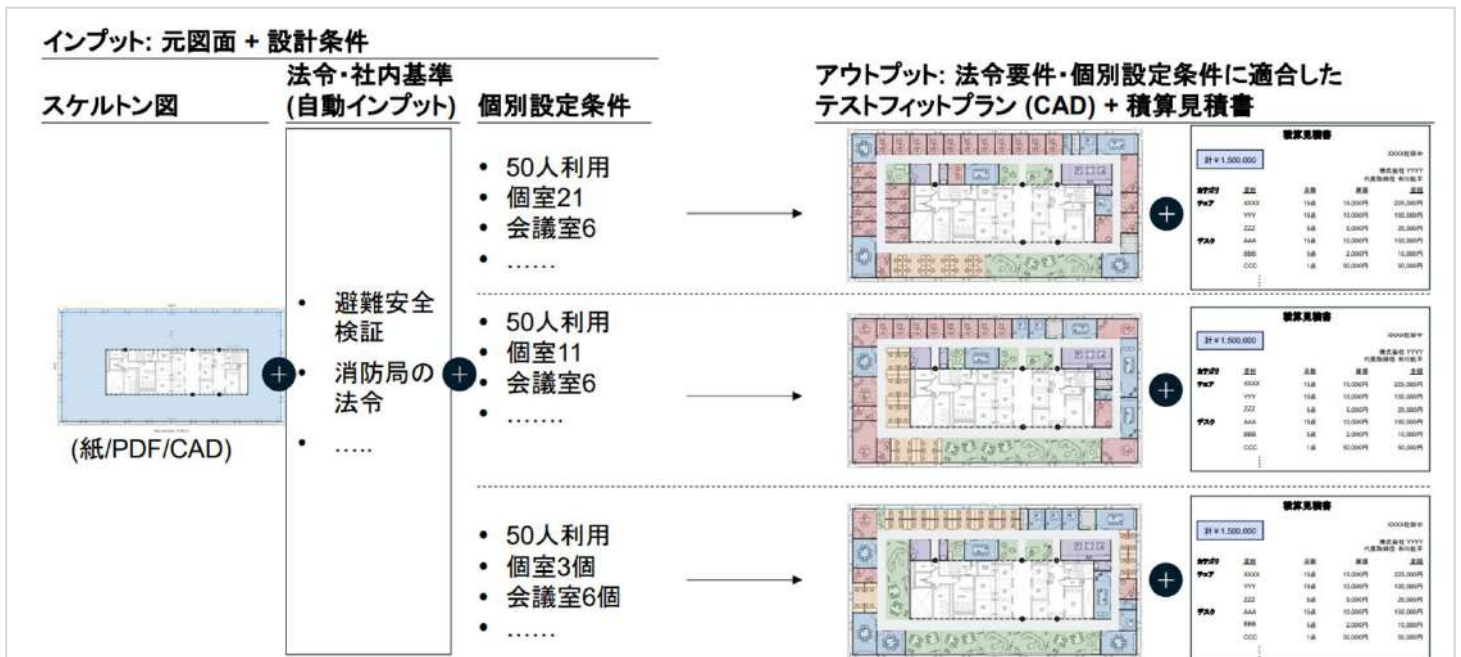
AIが「前に似た仕事」を探してくれるので、見積の間違いが減る。

経験が少ない人でも、ベテランに近い判断ができるようになる。

⑤ 複雑な非住宅案件に対応力がつく

⇒ オフィスボリュームチェックの活用例:

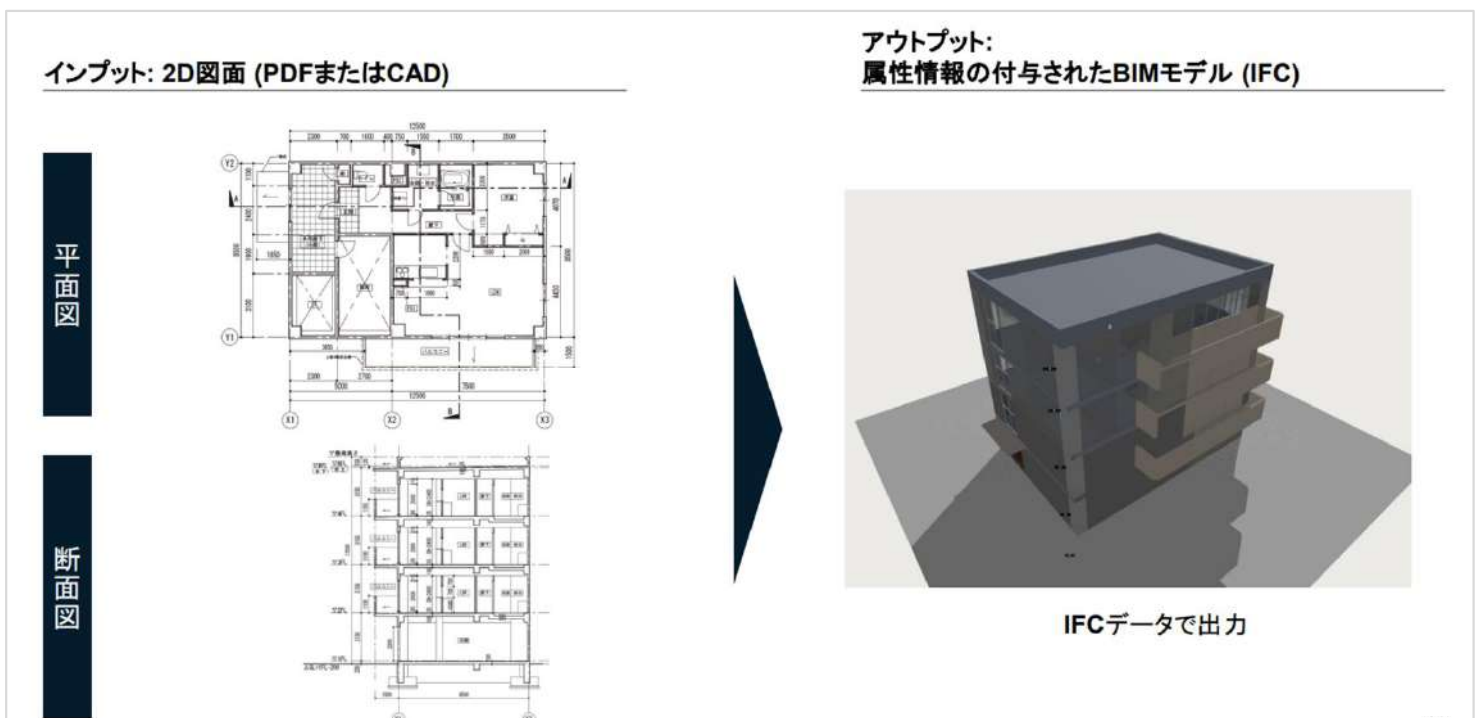
元図面に設計条件を入力すると、自動で図面生成・見積を作成



「こんな建物にしたい」と伝えるだけで、AIが図面や見積を作ってくれる。

むずかしい建物でも、早く提案できる会社が強くなる時代が始まった。

⑥ ついに出来るようになった：図面からの3D化を自動生成



平らな図面を入れるだけで、立体の建物データを自動で作れるようになった。

これまで大変だったBIMづくりが一気にラクになり、今後のBIM対応化にも

順応していける視野が広がる。

さて、ここまでの事例を見て、
こんな風に感じた方もいらっしゃるかもしれません。

「紹介していたのは、 大型案件や複雑な物件ばかりでは？」

複雑な非住宅案件でここまでAIが動き始めているということは、
もっとシンプルな業務は、もっと早く、もっと実践的に、AI活用できる可能性が高い。

ということを、印象的にお伝えしたかったというのが意図でございます。

たとえば新築戸建て。

図面ルールが比較的統一されている、商品仕様が決まっている、
過去事例が多い、業務フローが標準化されている。

それがゆえに

**地域工務店、ビルダー、リフォーム会社、設計事務所にまで、
一気に広がっていく可能性がある。**

私たちは、そう考えています。

皆様を取り巻く、人不足やスキル問題は
“人を増やして・お金を投じて解決する時代”ではなくなっています。

だからこそ必要なのは、「少人数でも回る仕組み」です。
AIは、そのための“現実的な武器”になり始めています。

今回のセミナーでは、

AIで何ができるのか？

どこまで現実的なのか？

自社では何から始めるべきか？

どの業務が最も効果が出やすいのか？

まで、できる限り具体的にお話しします。

ぜひ、「AIはまだ先の話」と思っている方ほど、ご参加いただきたいと思います。

なぜなら――数年後、

私たちの業界では、

「AIを使う会社」と、「AIを使わない会社」で、

利益構造そのものが変わっている可能性が高いからです。

その最初の分岐点が、今かもしれません。

オンラインでお会いできることを、楽しみにしております。

株式会社船井総合研究所

住宅・リフォーム支援部 リーダー

山崎 優

開催要項

講座	講座内容	
第1講座	“設計・積算業務”で差がつく時代へ—AI時代の新常識と本セミナーの活かし方 住宅業界では、人手不足や設計負荷の増大、顧客ニーズの高度化により、設計・積算業務が利益を左右する重要工程になっています。一方で、多くの企業が属人化や工数過多により、本来注力すべき営業・提案にリソースを割けていないのが実情です。本講座では、住宅会社の利益構造を分解し、「どの業務を変えれば受注と粗利が伸びるのか」を明確化。さらに本セミナーを“自社に置き換えて意思決定に活かす視点”をお伝えします。 株式会社船井総合研究所 住宅・リフォーム支援部 リーダー 山崎 優	
第2講座 ゲスト講師	【設計積算業務はここまで変わる】戸建て住宅におけるAI活用と実務デモ公開 間取り図・立面図・仕様書などをもとに、AIが照査項目に沿って自動判定し、根拠まで可視化する最新技術。本講座では、住宅設計業務においてどこまで工数削減と品質担保が可能なのかを、実際のデモを通じてご紹介します。複数図面の整合性チェックや社内ルールの反映など、“現場で使えるレベルかどうか”をリアルに判断いただける内容です。設計・積算・営業連携まで含めた活用イメージを具体的に描いていただきます。 株式会社KK Generation 代表取締役 藤田 浩之介 氏	
第3講座	受注力と生産性を同時に上げる—住宅会社のためのAI導入ロードマップと実践アクション 住宅会社におけるAI活用の進め方を、導入検討→現場実装→定着化まで体系的に整理、どの業務から着手すべきか、設計・営業・マーケティングをどう連携させるか、投資対効果をどう判断するかなど、経営者が押さえるべきポイントを解説します。さらに、明日から取り組める具体アクションとして、業務棚卸しと優先順位付けの進め方まで落とし込みます。 株式会社船井総合研究所 住宅・リフォーム支援部 リーダー 山崎 優	

開催日時

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

2026年 **6月 29日(月)**

13:00~15:00
(ログイン開始:開始時間30分前~)

2026年 **6月 30日(火)**

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み :開催日6日前まで
クレジットカード:開催日4日前まで
※祝日や連休により変動する場合がございます。

受講料

一般価格 税抜 20,000円 (税込 **22,000円**) /一名様 **会員価格** 税抜 16,000円 (税込 **17,600円**) /一名様
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/141995>

船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) の
右上検索マークから「**141995**」をご入力し検索ください。



【お問い合わせ】
船井総研セミナー事務局 **E-mail** seminar271@funaisoken.co.jp **TEL** 0120-964-000 (平日9:30~17:30)
※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。